

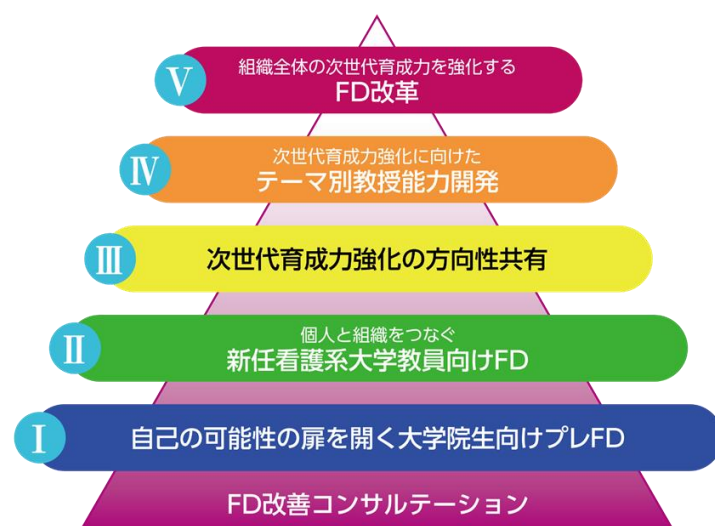
「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム
レベルⅣ研修 「次世代育成力強化に向けたテーマ別教授能力開発」
実施要項

1. 開催の趣旨と目的

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のwell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターでは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を重層的に強化するレベル別体系的FD研修プログラムを本年度より新たにスタートします。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する
レベル別体系的FD研修プログラム



レベルⅣ研修では、さらなる向上を目指したい日々の教授活動について、学生の「変革を起こすコンピテンシー」の観点から検討し、自立した教員の次世代育成力を強化することを目的としています。以下の4つのテーマから1つを選択していただきます。

- A：主体的な学習を促す教授法
- B：多様な学生への支援
- C：臨地における学生の実行力アップを目指した教授法
- D：学生への指導を通した若手教員の育成

研修はすべてオンラインです。オンデマンド動画視聴後、個人ワークシートを用いて関連の情報や新たな気づきを整理し、2回のオンライングループミーティングを行います。また、オンデマンド動画視聴と個人ワークシート活用のための研修もあります。

全国の仲間とともに、学生の「変革をおこすコンピテンシー」を高めるための教授能力開発に関心をお持ちの方の参加をお待ちしております。「教員自らが変革をおこそう！」

2. 主催・実施

文部科学大臣認定教育関係共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

3. 受講対象者

学生の「変革をおこすコンピテンシー」を高めるための教授能力開発に関心をお持ちの教員
(職位は問わない)

ただし参加方法①を希望の方は研修の全日程に参加できる方に限ります。

4. 参加方法

下記①②のいずれかを選択してください。

①オンデマンド動画視聴＋個人ワーク＋オンラインミーティング 2 回

②オンデマンド動画視聴＋個人ワークのみ

5. 受講定員

①各テーマ 50 名

②定員なし

6. 研修期間

令和 6 年 8 月から令和 7 年 2 月まで

①令和 6 年 8 月～9 月：オンデマンド動画視聴＋個人ワーク

令和 6 年 9 月 30 日（月）14 時～17 時：第 1 回オンライングループミーティング

令和 7 年 2 月 21 日（金）10 時～12 時：第 2 回オンライングループミーティング

②令和 6 年 8 月～令和 7 年 2 月：オンデマンド動画視聴＋個人ワーク

7. 研修内容（詳細は、別紙参照）

①オンデマンド動画の視聴後、個人ワークシートを記載し、2 回のオンライングループミーティングを行う

・グループは 4 名程度で、当センターで決定します。

・オンライングループミーティングには、必ず、ご参加いただくようお願いいたします。

②オンデマンド動画視聴と個人ワークシートの記載のみ

なお、①②とも、研修においては、Teams をデジタルコミュニケーションツールとして活用します。

8. 応募方法 web 申込みとなります

(1) ≪①②共通≫本センターホームページ (<https://www.n.chiba-u.jp/center/>) のレベル別研修レベルⅣ申し込みフォームより **令和 6 年 7 月 19 日（金）まで**にお申込みください。

なお、定員を超えるご応募があった場合は期限前に締め切らせていただきます。

9. 受講に関するご案内

①令和 6 年 7 月 31 日（水）までに、応募者本人にメールでお知らせいたします。

②選考無しで全員ご参加いただけます。オンデマンド動画視聴に関する詳細は、準備ができ次第応募者本人にメールでお知らせします。

10. 研修システム利用料（受講料）

- ①30,000 円（消費税を含む）
- ② 5,000 円（消費税を含む）

※受講に関するご案内にてお知らせする指定の振込先へ振込期間内にお振り込みください。
（振込手数料をご負担願います）

11. 修了証書

- ①の研修修了者のみ、千葉大学大学院看護学研究院より修了証書を授与します。

12. 注意事項

- （１）受講料の返金はいたしません。
- （２）大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがあります。この場合、受講料の返金はいたしません。

13. 個人情報の取り扱い

本研修の申込みに際し記載の個人情報については、研修業務及びセンター年報等におけるデータの集計、今後のセンター事業のお知らせのために利用し、それ以外の目的に利用することはございません。（お知らせが不要な方はお申し出ください）

14. お問い合わせ先

kango-centerfd@chiba-u.jp（千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係）

ご不明な点がございましたら、下記の形式でメールにてお問合せ下さい。

《お問い合わせメールの形式》

- ・ 件名：【問い合わせ】レベルⅣ研修について
- ・ 本文：・ 受講生番号（申込完了メールに記載された 244 から始まる 7 桁の番号）
- ・ 所属先
- ・ 氏名
- ・ お問い合わせ内容

1 週間以内に回答をいたしますが、回答が届かない場合は 043-226-2464 までお電話をお願いいたします。

「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別 FD 研修プログラム
 レベル別研修Ⅳ 「次世代育成力強化に向けたテーマ別教授能力開発」
 研修内容の詳細

時期	研修内容と方法
8月～9月 (①②共通) ①オンデマンド動画視聴＋個人ワーク＋オンラインミーティング2回 ②オンデマンド動画視聴＋個人ワークのみ	オンデマンド動画の視聴 1. レベル別研修共通動画 ・今、なぜ「次世代育成力」なのか ・看護系大学におけるFDの現状 ・看護学教育における「次世代育成力」とは ・「次世代育成力」の強化を目指すFD研修プログラム概要 2. 変革を起こす力のあるコンピテンシー ―OECD Learning Compass2030― 3. 各自の関心で選択し視聴する動画 (1)大学における教育(法的根拠、大学の役割等)、(2)看護学教育の動向 (3)組織と個人(意思決定と責任、看護系大学教員のキャリア等) (4)学生理解(多様な視点の紹介・合理的配慮)、(5)看護専門職としての自律性 (6)教員のストレスマネジメント・ハラスメント、(7)学生の主体的学習支援 (8)臨地での学習支援、(9)教員の発想の転換へのヒント 個人ワークシートの記載 さらなる向上を目指したい日々の教授活動に関する情報を整理し、動画視聴の際の気づきや発見を記録し、各自の検討をすすめるために個人ワークシートを活用します。オンライングループミーティングでは、このワークシートにそってグループ内で情報共有、検討をすすめます。
9月30日(月) 14:00～17:00 (①のみ)	第1回オンライングループミーティング ・全員で当日の内容の確認後、グループごとのTeamsのチームにアクセスしてグループごとにワークを開始します。 ・同じテーマの参加者4名でグループを形成 ・全員の個人ワークシートの内容を共有後、1事例を選択し、全員で次世代育成力強化に向けて実践できることを検討します。
2月21日(金) 10:00～12:00 (①のみ)	第2回オンライングループミーティング ・全員で当日の内容の確認後、グループごとにワークを開始します。 ・第1回ミーティングの際の事例提供者は、検討した結果に基づき実践した教授活動等を報告します。 ・事例提供者以外のメンバーは、第1回ミーティング後の認識の変化や学習内容をいかして、自身の課題に関連して試みたこと等を報告します。

※ 研修においては、Teams をデジタルコミュニケーションツールとして活用します。①の研修では、オンラインミーティングだけでなく、グループごとに、情報交換、チャット、ファイルの共有などが、全期間を通して可能です。

※ オンライングループミーティングでは、センター教員が後方支援担当として待機しています。何か困ったことがあった場合には、相談することが可能です。